

2003年8月27日

県民の政治意識 第17回モニター調査 報告書

(2003年8月21日～23日調査)

調査の設計	1
結果の概要	3
各問の単純集計	5
質問票	11



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610
<http://www.nagano-yoron.or.jp>

調査の設計

調査の目的

第 17 回「県民の政治意識 - モニター調査」は、自民党総裁選、その延長線に解散・総選挙が浮上している“政治の季節”前夜のタイミングで行われる。

自民党では、小泉総裁（首相）に対抗する勢力が候補擁立の方向を固めきれない状況にある。他方、野党の民主党・自由党は、総選挙をにらんで合併に合意し、政権交代の機をうかがう大きな賭けに出ている。

小泉内閣の登場から 2 年余、日本を取り巻く内外の政治環境は激変し、政治に対して注文し、国民が審判を下すべき課題は内外に山積する。構造改革は進展しているのか否か。イラク攻撃では米国寄りに徹し、イラク支援特措法により自衛隊派遣にも道を開いたことが、日本の進路として妥当なのかどうか。さらに北朝鮮の核放棄、拉致問題の取りくみは適切なのかどうか。

加えて、景気回復の遅れ、犯罪の深刻化なども、政治に対する視線を厳しくする。政治をみつめる県民の意識にはどのような変化がみられるのか、協会モニターを通じて追跡する。

調査の設計

調査方法 当協会の登録モニターに事前に調査票を郵送し、電話で回答を聞く方式（一部はファクスで返送）。

【モニター～継続的な調査対象者】

1995 年 6 月の参院選直前、県下の満 20 歳以上の 1000 人を対象に、政治意識調査を実施。その際、追跡調査に協力できるという人たち 678 人を対象に、選挙直後の同年 7 月に「参院選の投票行動」調査を行った。

これを「第 1 回モニター調査」と位置付け、それ以降は男女別、年代別、選挙区別などの比率が“県下の有権者の縮図”となるようにサンプル対象者を選定して、96 年 2 月に第 2 回調査を行い、さらに半年間隔で年 2 回ずつ、定期的に続行している。この間、モニターは若干補正し、現在の登録数は 500 人。

調査時期 2003 年 8 月 21 日～23 日

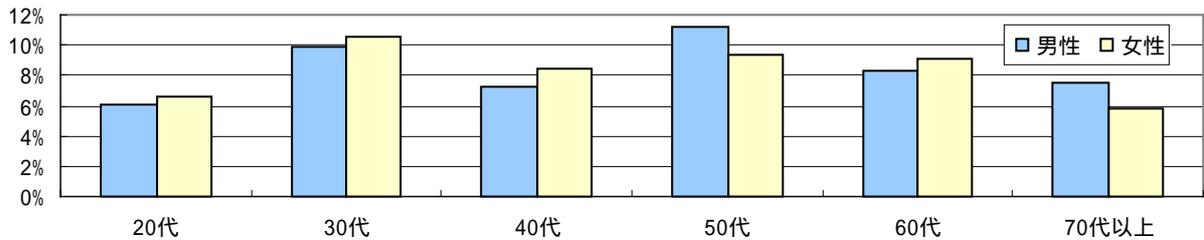
有効回収数（率） 483 人（回収率 96.6% = 男性 242 人、女性 241 人）

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第 2 位を四捨五入。合計が 100 にならない場合がある。

回収サンプルの内訳

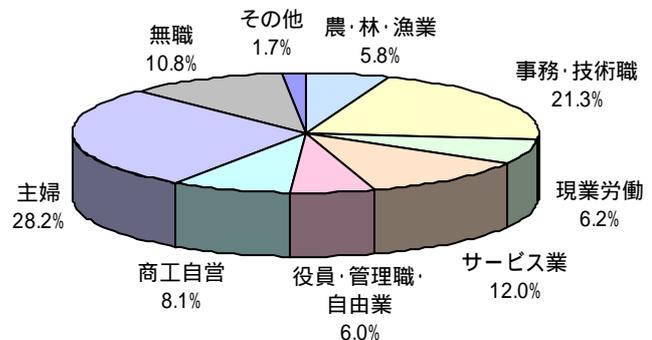
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
全体	483	61	99	76	99	84	64
	100.0%	12.6%	20.5%	15.7%	20.5%	17.4%	13.3%
男性	242	29	48	35	54	40	36
	50.1%	6.0%	9.9%	7.2%	11.2%	8.3%	7.5%
女性	241	32	51	41	45	44	28
	49.9%	6.6%	10.6%	8.5%	9.3%	9.1%	5.8%



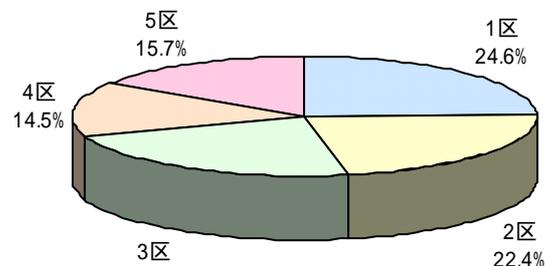
【職業】

農・林・漁業	28	5.8%
事務・技術職	103	21.3%
現業労働	30	6.2%
サービス業	58	12.0%
役員・管理職・自由業	29	6.0%
商工自営	39	8.1%
主婦	136	28.2%
無職	52	10.8%
その他	8	1.7%



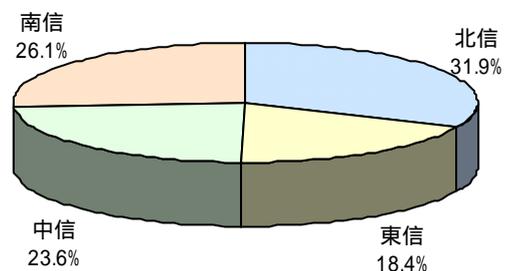
【選挙区】

1区	119	24.6%
2区	108	22.4%
3区	110	22.8%
4区	70	14.5%
5区	76	15.7%



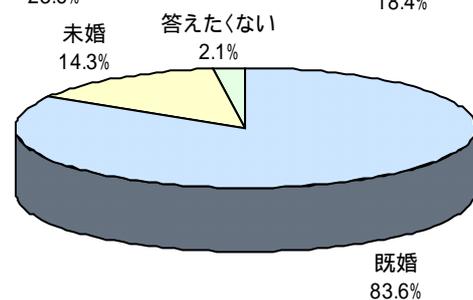
【地域】

北信	154	31.9%
東信	89	18.4%
中信	114	23.6%
南信	126	26.1%



【結婚の有無】

既婚	404	83.6%
未婚	69	14.3%
答えたくない	10	2.1%



結果の概要

小泉内閣に対する評価

発足から通算2年4カ月、自民党総裁の再選が9月に問われる段階で、小泉内閣を「支持する」が51%と辛うじて過半数をクリア。「支持しない」が49%で肉薄する。

支持の理由では「ほかに適当な人がいない」がこれまでと同様に断然多く「首相の政治姿勢が好ましい」「小泉さんだから」が上位にランクされた。

不支持の理由では「政策に期待できないから」が前回までと同様に群を抜く。2番目は「政治姿勢が好ましくない」で「自民党中心の内閣だから」が続く。

自民党総裁の小泉氏再選

総裁選で小泉総裁（首相）の再選を「望む」が51%、「望まない」は48%と、内閣支持の伯仲ぶりに連動するかたちになった。しかし、自民党支持層では「望む」が87%の圧倒ぶりを示す。

首相に必要とされる能力・資質では「リーダーシップ」がトップに挙げられ、僅差で「政策立案能力」が続く。

政党支持の状況

支持率トップは「自民党」で23.2%、2位は「民主党」の15.3%。共にわずかながら前回よりも上向いた。3位には「公明党」が上がって5%。以下「共産党」「社民党」「自由党」「保守新党」の順。

支持する政党を評価する点は、前回トップの「政策の現実性」が大幅に伸びて「長期的な視点」と「安定感・頼りがい」が上位に並んだ。

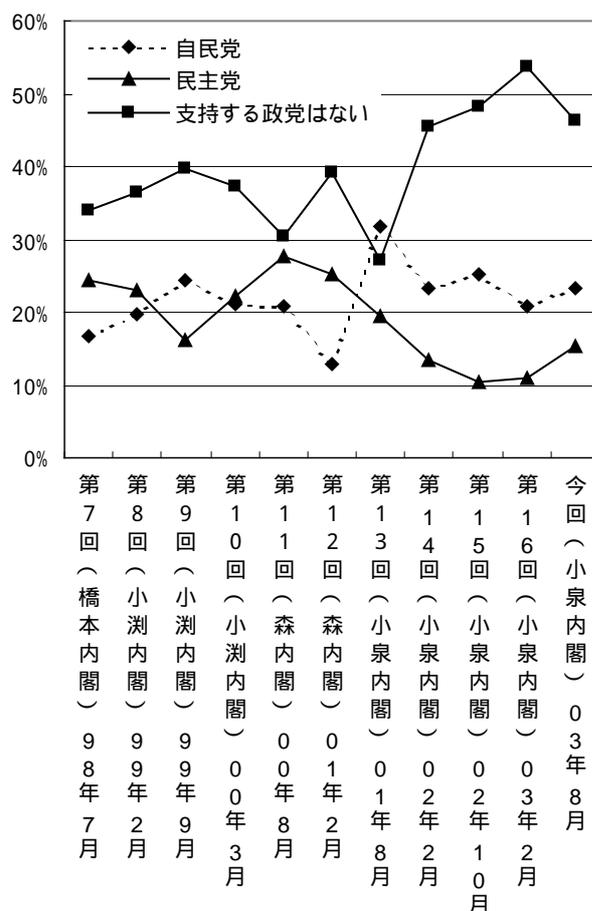
支持政党なし層とその評価

「支持政党なし」は下降したものの、いぜん46%の高率で、政党支持層の事実上のトップの座は変わらない。親しみを感じ、あえて支持・投票となると「民主党」がトップに上がり「自民党」が二番手。「共産党」が前回に続き3位をキープ。

無党派層の評価では「政治・政党への不信・不満の現われ」が一貫して高水準のまま他を引き離す。

民主党・自由党の合併の評価

新生する民主党に「期待する」が51%、「期待しない」は49%と全くの伯仲。しかしながら、政党支持層では期待感が入り乱れ、当事者の民主党、自由党で「期待する」が90%を越す半面で、与党連立の公明党では「期待せず」が71%だが、自民党では「期待する」47% - 「期待せず」52%と微妙なバランスを示す。無党派層では「期待」が39%にとどまる。



両党合併後の総選挙

投票するなら「野党」が47%、「与党」は36%という明暗が浮き彫りになった。合併民主党への期待感と同様に、政党支持層によって判断が鮮明に分かれる中で、無党派層では「野党」46% - 「与党」20%と、合併への期待感とは異なる様相になっている。

こうした動向を背景に、今後の政治・政界の再編成に「期待する」が60%に増えている。

政治の満足度と重要課題

政治に「満足している」は合計でも13%と振るわず「不満足」は87%の高率。「まったく不満足」だけでも27%に達する。

国政の重要課題として挙げた5つ項目のうちトップは「景気・雇用」で60%に迫る。2位は「行政・財政」、3位には「福祉・医療」が上がってきた。

構造改革の進め方

“構造改革に伴う痛み”の受けとめは「基本的に受け入れる」が26%、「基本的に受け入れない」は23%と接近する中で「セーフティーネットを見極めたい」がこれまで同様に50%を占める。

構造改革と景気・雇用対策との兼ね合いでは、73%の高率で「景気優先」を期待する。

構造改革の具体策の評価

5つ挙げた項目の中で、評価が最も高いのは「郵政事業」の67%。それに民营化絡みの「道路公団」が続く。

逆に、評価しないのは「医療費」で最も厳しく75%にのぼる。続く「高齢者年金」でも71%。

イラク復興への取りくみ

日本としての本来の役割と米国との協調の兼ね合いが論議されるなかで、日本にとってイラク復興が重要と「思う」が66%、米国への協力が重要と「思う」も52%の理解を示す。

しかし、自衛隊の派遣には「反対」が73%と「賛成」を大幅に上回る。また、軍事以外の貢献には85%が賛意を示し、イラク戦争の正当性に8割が疑問を持っている。

北朝鮮問題の取りくみ

日朝の国交正常化交渉で「合意を急ぐべき」が35%なのに対して「急ぐべきではない」が64%にもなる。

懸案で優先すべきことでは「拉致事件」が断然トップで、前回よりも増えた。2番目は「ミサイル・核」。3位からは「国交正常化」「工作・不審船」「日朝間の過去の清算」が上位に並ぶ。

日本の将来の不安

「ふくれる財政赤字」が首位に上がり、小差で「犯罪の増加」が二番手。「雇用の不安」「社会保障・福祉の低下」「高齢化と少子化」が続き、前回断然トップだった「景気の行方」が大幅ダウンで6位に後退した。

単純集計

今の政治に「満足」13% 「不満足」87%

問1 今の国の政治に満足していますか			03年2月
大いに満足	4	0.2%	0.8%
どちらかといえば満足	61	12.6%	12.7%
どちらかといえば不満足	290	60.0%	57.1%
全く不満足	131	27.1%	29.4%
なんともいえない・わからない	0	0.0%	0.0%

国政の重要課題「景気・雇用」が群を抜き6割に迫る

問2 国の政治の課題として、どれが最も重要だと思いますか			03年2月
景気・雇用	282	58.4%	59.2%
行政・財政	94	19.5%	15.0%
福祉・医療	46	9.5%	9.4%
安全保障・外交	29	6.0%	12.7%
教育	28	5.8%	3.5%
その他	2	0.4%	0.2%
なんともいえない・わからない	2	0.4%	0.0%

小泉内閣「支持」51.1% 「不支持」48.7%

問3 小泉内閣を支持しますか		
支持する	247	51.1%
支持しない	235	48.7%
なんともいえない	1	0.2%

支持の理由「ほかに適当な人がいない」大幅増

問4 支持する理由は何ですか(2つ以内)			03年2月
ほかに適当な人がいないから	169	68.4%	52.3%
首相の政治姿勢が好ましいから	76	30.8%	42.1%
小泉純一郎さんが首相だから	67	27.1%	29.0%
政策に期待できるから	51	20.6%	23.4%
自民党・公明党・保守新党の連立内閣だから	40	16.2%	16.8%
自民党中心の内閣だから	36	14.6%	20.6%
その他	3	1.2%	0.9%
なんとなく・特に理由はない	0	0.0%	0.0%

不支持の理由「政策に期待できず」断然トップ変わらず

問5 支持しない理由は何ですか(2つ以内)			03年2月
政策に期待できないから	192	81.7%	86.3%
首相の政治姿勢が好ましくないから	121	51.5%	53.4%
自民党中心の内閣だから	63	26.8%	13.7%
自民党・公明党・保守新党の連立内閣だから	47	20.0%	14.9%
ほかに適当な人がいるから	11	4.7%	8.7%
小泉純一郎さんが首相だから	10	4.3%	8.1%
その他	3	1.3%	3.1%
なんとなく・特に理由はない	1	0.4%	0.6%

自民総裁に小泉氏再選「望む」51% 「望まない」48%

問6 9月に行われる自民党総裁選で小泉総裁(首相)が再選されることを望みますか		
望む	246	50.9%
望まない	232	48.0%
なんともいえない	5	1.0%
不明	0	0.0%

首相の能力・資質は「リーダーシップ」「政策立案」上位

問7 日本の首相にはどのような能力、資質が一番必要だと思いますか		
リーダーシップ	143	29.6%
政策立案能力	131	27.1%
国民への説明能力	74	15.3%
庶民感覚	73	15.1%
バランス感覚	39	8.1%
清潔さ	12	2.5%
人柄	9	1.9%
その他	0	0.0%
なんともいえない	2	0.4%

「改革よりも景気・雇用の優先」高水準続く

問8 あなたは、小泉内閣が掲げる構造改革について、どう思いますか			03年2月
A 「構造改革に伴う痛み」をどう受けとめますか			
痛みを和らげるセーフティーネットを見きわめたい	241	49.9%	50.4%
基本的に受け入れてもよい	126	26.1%	23.1%
基本的に受け入れられない	113	23.4%	26.3%
なんともいえない・わからない	3	0.6%	0.2%
B 財政構造改革と景気・雇用対策のどちらを優先すべきですか			03年2月
景気や雇用の対策を優先すべきだ	351	72.7%	72.1%
構造改革を優先すべきだ	126	26.1%	26.3%
なんともいえない・わからない	6	1.2%	1.7%

改革施策の評価「郵政」高く「医療費」に厳しく

問9 構造改革として、小泉内閣が進めている各分野の見直し・取り組みについて、どう受けとめますか			
A 高齢者年金について			03年2月
評価する	132	27.3%	25.4%
評価しない	345	71.4%	72.5%
なんともいえない・わからない	6	1.2%	2.1%
B 不良債権処理について			03年2月
評価する	151	31.3%	29.8%
評価しない	327	67.7%	67.9%
なんともいえない・わからない	5	1.0%	2.3%
C 道路公団について(今回は「高速道路建設」)			03年2月
評価する	273	56.5%	53.5%
評価しない	199	41.2%	44.2%
なんともいえない・わからない	11	2.3%	2.3%
D 郵政事業について			03年2月
評価する	322	66.7%	64.4%
評価しない	150	31.1%	33.1%
なんともいえない・わからない	11	2.3%	2.5%
E 医療費について			03年2月
評価する	116	24.0%	23.5%
評価しない	363	75.2%	75.4%
なんともいえない・わからない	4	0.8%	1.0%

イラク復興「重要」66% 自衛隊派遣「反対」73%

問10 当面の外交問題に対して、どのようにお考えですか			
A イラクへの自衛隊派遣について			
賛成	130	26.9%	
反対	352	72.9%	
なんともいえない・わからない	1	0.2%	
B イラク復興は日本にとって重要だ			
そう思う	318	65.8%	
そうは思わない	162	33.5%	
なんともいえない・わからない	3	0.6%	
C 米国への協力が重要だ			
そう思う	252	52.2%	
そうは思わない	228	47.2%	
なんともいえない・わからない	3	0.6%	
D イラク戦争の正当性に疑問がある			
そう思う	389	80.5%	
そうは思わない	93	19.3%	
なんともいえない・わからない	1	0.2%	
E 軍事以外で貢献すべきだ			
そう思う	412	85.3%	
そうは思わない	66	13.7%	
なんともいえない・わからない	5	1.0%	

日朝交渉の懸案 - トップ「拉致」さらに増加 続く「核」

<北朝鮮問題について>			
F これからの日朝の国交正常化交渉について			03年2月
合意を急ぐべき	168	34.8%	27.9%
合意を急ぐべきではない	308	63.8%	71.3%
なんともいえない・わからない	7	1.4%	0.8%
G これからの日朝交渉で優先して取り組むべき懸案は何ですか(2つ以内)			03年2月
拉致事件	356	73.7%	67.3%
ミサイル・核	283	58.6%	59.0%
国交正常化	100	20.7%	25.4%
工作・不審船	75	15.5%	15.2%
日朝関係の過去の清算	47	9.7%	8.8%
東アジアの安定	45	9.3%	11.5%
韓国・北朝鮮関係	22	4.6%	6.3%
経済支援・交流	13	2.7%	2.9%
その他	1	0.2%	0.0%
なんともいえない・わからない	2	0.4%	0.0%

政党支持「自民」23.2%「民主」は15.3% 共に上向き

問11 どの政党を支持しますか			03年2月
自民党	112	23.2%	20.8%
民主党	74	15.3%	11.0%
公明党	24	5.0%	3.8%
共産党	21	4.3%	4.2%
社民党	13	2.7%	2.9%
自由党	11	2.3%	2.5%
保守新党	1	0.2%	0.8%
その他の政党	2	0.4%	0.2%
支持する政党はない	223	46.2%	53.8%
答えたくない	2	0.4%	0.0%

政党支持の理由「政策の現実性」「長期的視点」「安定感」

問12 支持する政党のどんな点を評価し、期待していますか(2つ以内)			03年2月
政策の現実性	92	35.7%	27.9%
長期的な視点	64	24.8%	22.5%
安定感・頼りがい	59	22.9%	25.7%
主義主張の一貫性	50	19.4%	23.0%
革新的な姿勢	47	18.2%	16.7%
党首の魅力	47	18.2%	22.1%
日本国憲法への姿勢	32	12.4%	12.6%
清潔なイメージ	29	11.2%	10.4%
開かれた党運営	28	10.9%	13.5%
中道的な姿勢	27	10.5%	12.6%
保守的な姿勢	16	6.2%	5.4%
その他	4	1.6%	0.5%
なんとなく	0	0.0%	0.0%

無党派層 - あえて支持ならば「民主」トップ 22%

問13 問11で「支持する政党はない」と答えた方に			03年2月	
A どちらかといえば親しみを感じたり、場合によっては支持・投票したい政党はありますか				
民主党	49	22.0%	20.2%	
自民党	36	16.1%	18.2%	
共産党	13	5.8%	8.1%	
自由党	8	3.6%	3.1%	
社民党	5	2.2%	1.9%	
公明党	4	1.8%	1.9%	
保守新党	2	0.9%	0.8%	
その他の政党	1	0.4%	0.0%	
そのような政党はない	104	46.6%	44.6%	
答えたくない	1	0.4%	1.2%	
B 選挙では投票することが多いですか、棄権することが多いですか			03年2月	
どちらかといえば投票することが多い			188	84.3%
どちらかといえば棄権することが多い			29	13.0%
なんともいえない			6	2.7%

支持政党なし層の評価「政治への不満、不信」いぜん高水準

問14 「支持政党なし(無党派)層」について、どのようにお考えですか(2つ以内)			03年2月	
政治・政党への不満、不信の現われ	332	68.7%	69.2%	
政治家中心の選挙が背景にある	129	26.7%	26.5%	
政治に対して無関心、無責任	124	25.7%	22.5%	
政党の努力次第で減っていく	123	25.5%	29.2%	
自由に1票を行使している	73	15.1%	15.2%	
政治を不安定にさせている	51	10.6%	12.9%	
棄権が多く投票率を下げる一因	48	9.9%	8.3%	
政治に関心の高い人が多い	33	6.8%	6.7%	
選挙での波乱要素	24	5.0%	3.3%	
その他	1	0.2%	0.2%	
なんともいえない・わからない	1	0.2%	0.6%	

1年前の支持政党「変えた」14% 「変えない」73%

問15 およそ1年前の支持政党を変えましたか			03年2月	02年2月
変えた	69	14.3%	15.0%	23.3%
変えていない	353	73.1%	70.2%	76.5%
はっきりしない	61	12.6%	14.8%	0.2%

変える前の支持政党「自民」「民主」並ぶ

問16 変わる前の支持政党はどうでしたか		
自民党	22	31.9%
民主党	22	31.9%
社民党	7	10.1%
自由党	4	5.8%
共産党	4	5.8%
公明党	1	1.4%
保守新党	0	0.0%
その他の政党	0	0.0%
支持する政党はなかった	7	10.1%
答えたくない	2	2.9%

支持政党変えた理由「政策の内容」急浮上

問17 支持政党を変えたのは、どのようなことが主な理由になりましたか			03年2月	02年2月
政策の内容・実現性	20	29.0%	15.3%	18.8%
政治全体の情勢に対する判断	19	27.5%	37.5%	26.8%
政党への期待感・イメージ	17	24.6%	20.8%	34.8%
党首への信頼感・指導力	8	11.6%	20.8%	17.0%
その他	4	5.8%	2.8%	2.7%
なんとなく・特に理由はない	1	1.4%	2.8%	0.0%

民主・自由の合併「期待する」51% 「期待せず」49%

問18 民主党と自由党が合併することで合意しましたが、あなたは新しい政党に期待しますか		
期待する	244	50.5%
期待しない	238	49.3%
なんともいえない・わからない	1	0.2%

合併後の総選挙の投票「野党」47% 「与党」36%

問19 両党が合併した後に総選挙が行われるとすれば、どの候補者に投票しますか		
野党	225	46.6%
与党	173	35.8%
無所属の候補	68	14.1%
なんともいえない	17	3.5%

政界の再編成「期待」増えて60%

問20 「政治・政党の再編成」が今後行われることを期待しますか			03年2月
期待する	289	59.8%	53.1%
期待しない	191	39.5%	46.5%
なんともいえない・わからない	3	0.6%	0.4%

日本の不安「財政赤字」トップ 「犯罪の増加」2位

問21 日本の将来を考えると、とくに心配したり、不安に思うことがありますか(5つ以内)			03年2月
ふくれる財政赤字	237	49.1%	48.3%
犯罪の増加	228	47.2%	40.2%
雇用の不安	214	44.3%	48.3%
社会保障・福祉の水準低下	209	43.3%	36.3%
高齢化と少子化	200	41.4%	37.7%
景気の方行	190	39.3%	60.4%
官僚依存型の社会の体質	151	31.3%	25.8%
青少年の教育・育成	147	30.4%	21.3%
地球環境・自然破壊	133	27.5%	23.1%
モラルの低下	131	27.1%	25.4%
進まない行政改革	125	25.9%	26.9%
国の安全保障	122	25.3%	32.1%
経済の国際競争力の低下	121	25.1%	29.6%
政治の不安定・不信	97	20.1%	28.1%
エネルギー不安	38	7.9%	9.0%
食糧危機	30	6.2%	2.9%
戦後の制度の行き詰まり	21	4.3%	
とくにない・わからない	2	0.4%	0.0%

質問票

モニターの質問票にはない選択肢

問1 あなたは、今の政治に満足していますか。

大いに満足
どちらかといえば満足

どちらかといえば不満足
全く不満足

なんともいえない・わからない

問2 あなたは、国の政治の課題として、次に挙げた項目の中では、どれが最も重要だと思えますか。

教育
行政・財政
福祉・医療

景気・雇用
安全保障・外交
その他()

なんともいえない・わからない

問3 あなたは、小泉内閣を支持しますか。

支持する
支持しない
なんともいえない

問4、6へ

問5、6へ

問6へ

問4 (問3で「支持する」とお答えの方に)

支持する理由は何ですか。2つ以内で挙げてください。

自民党中心の内閣だから
自民党・公明党・保守新党の連立内閣だから
小泉純一郎さんが首相だから
首相の政治姿勢が好ましいから
政策に期待できるから
ほかに適当な人がいないから
その他()

なんとなく・特に理由はない

問5 (問3で「支持しない」とお答えの方に)

支持しない理由は何ですか。2つ以内で挙げてください。

自民党中心の内閣だから
自民党・公明党・保守新党の連立内閣だから
小泉純一郎さんが首相だから
首相の政治姿勢が好ましくないから
政策に期待できないから
ほかに適当な人がいるから
その他()

なんとなく・特に理由はない

問6 あなたは、9月に行われる自民党総裁選で、小泉総裁(首相)が再選されることを望みますか。

望む

望まない

なんともいえない

問7 あなたは現在、日本の首相にはどのような能力、資質が一番必要だと思えますか。

清潔さ
政策立案能力
バランス感覚

リーダーシップ
庶民感覚
国民への説明能力

人柄
その他()

なんともいえない

問12 (問11で ~ とお答えの方に)

あなたは、支持する政党のどんな点を評価し、期待していますか。
次の中から2つ以内で挙げてください。

- | | | | |
|----------|---------|-----------|--|
| 安定感・頼りがい | 革新的な姿勢 | 日本国憲法への姿勢 | <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> |
| 主義主張の一貫性 | 中道的な姿勢 | 清潔なイメージ | |
| 政策の現実性 | 党首の魅力 | 長期的な視点 | |
| 保守的な姿勢 | 開かれた党運営 | その他() | |
| | | なんとなく | |

問13 (問11で「 支持する政党はない」とお答えの方に)

A あなたが、どちらかといえば親しみを感じたり、場合によっては支持・投票したい政党はありますか。

- | | | | |
|-----|-----|------------|--------------------------|
| 自民党 | 自由党 | 保守新党 | <input type="checkbox"/> |
| 民主党 | 共産党 | その他の政党() | |
| 公明党 | 社民党 | そのような政党はない | |
| | | 答えたくない | |
| | | | |

B あなたは、選挙では投票することが多いですか、棄権することが多いですか。

- どちらかといえば投票することが多い
 どちらかといえば棄権することが多い
 なんともいえない

(全員の方に)

問14 あなたは「支持政党なし(無党派)層」について、どのようにお考えですか。
次の中から2つ以内で挙げてください。

- | | | |
|------------------|----------------|--|
| 政治を不安定にさせている | 選挙での波乱要素 | <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> |
| 自由に1票を行使している | 政党の努力だけで減っていく | |
| 政治に対して無関心、無責任 | 政治家中心の選挙が背景にある | |
| 政治に関心の高い人が多い | 棄権が多く投票率を下げる一因 | |
| 政治・政党への不満、不信の現われ | その他() | |
| | なんともいえない・わからない | |

問15 あなたは、およそ1年前の支持政党(「支持なし」を含む)を変えましたか。

- | | | |
|---------|------------|--------------------------|
| 変えた | 問16、17、18へ | <input type="checkbox"/> |
| 変えていない | 問18へ | |
| はっきりしない | 問18へ | |

問16 (問15で「 変えた」とお答えの方に)

変わる前の支持政党はどうでしたか。

- | | | | |
|-----|-----|-------------|--------------------------|
| 自民党 | 自由党 | 保守新党 | <input type="checkbox"/> |
| 民主党 | 共産党 | その他の政党() | |
| 公明党 | 社民党 | 支持する政党はなかった | |
| | | 答えたくない | |
| | | | |

問17 (問15で「 変えた」とお答えの方に)

政党支持を変えたのは、どのようなことが主な理由になりましたか。

- | | | |
|--------------|---------------|--------------------------|
| 政策の内容・実現性 | 政治全体の情勢に対する判断 | <input type="checkbox"/> |
| 党首への信頼感・指導力 | その他() | |
| 政党への期待感・イメージ | なんとなく・特に理由はない | |

